

第1部 3月定例会の報告 質問（意見）に回答します

参加者された方に記入していただきましたアンケートにおいて、ご質問（ご意見）をいただきましたので下記のとおりお答えいたします。

◆公園整備事業について

問

公園整備事業等の大きな事業は、いつの時点で市民は知ることができるのでしょうか。

回答

今回の公園整備事業においては、市民の皆さまのご意見を参考とするため、基本的な整備案（公園整備の趣旨、事業概要等）についてのパブリックコメントが令和6年1月に実施されております。

また、令和6年3月定例会において、公園整備事業に係る予算案（令和6年度当初予算）が上程され、本会議等で審議し、その内容については、「とうおん議会だより第73号（R6.5.1発行）」に掲載しております。

さらに、財政課において作成した「とうおん市の今年の予算」（東温市ホームページ掲載・市役所総合窓口で配布）で確認することもできます。

なお、担当課である都市整備課に確認したところ、現在、「【東温市誕生20周年記念】重信川かわまちづくりに伴い整備する公園の名称の募集」を実施しており、ホームページ等において公園の概要や整備計画、イメージ図が掲載されております。

問

公園整備事業の検討項目は、議会だより第73号（R6.5.1発行）の7ページにある5つ以外にもあったのでしょうか。

回答

公園整備事業については、事業費が高額であることや現時点で決定していない事項が多いことから、3月定例会の予算審査委員会（総務産業建設分科会）において委員から出された懸念事項・意見・要望等を十分に踏まえて検討するよう執行者に求め、その検討状況等について総務産業建設委員会の所管調査において報告を求めることと決定しました。

議会だよりに掲載した内容以外に、3月定例会の委員会において、委員から下記の懸案事項等が出されました。

- ①芝や除草の維持管理費以外にも、この施設で大会等を実施する場合には管理者が必要ではないか。
- ②将来の利用を見込み、運用管理に係る経費を考える必要があるのではないか。
- ③天然芝の維持管理に化学肥料や除草剤、殺虫剤等を使用するのか。
- ④倉庫やトイレ、東屋等は、状況に応じて追加で整備するのではなく、現段階で盛り込んでおくべきではないか。
- ⑤プロチームが使用する際の利用料についての協議はしているのか。

◆中学校部活動地域移行事業について

問

部活動地域移行の進め方で、コーディネーターの配置とあるがどのようなことを行うのか。

回答

担当課である学校教育課に確認したところ、部活動地域移行を見据え、次の2つの取組を行うとのことです。

- ①生徒、教職員、保護者等が参加し生徒主体の部活動のあり方を熟議する場の設置
- ②部活動への外部指導者を登用するための体制整備

◆とうおんスマートインターについて

意見

スマートインターの入り口がわからないという方が多いです。

回答

担当課である建設課に確認したところ、スマートインターチェンジへの案内については、接続地点周辺や、国道11号線、県道森松重信線の主要交差点等に案内標識を設置し、また、県道美川松山線の路面標示により、「高松方面」「松山方面」への進入口を案内しているとのことです。

また、路面標示については、一部隣接する市道への誤進入があったことから、6月上旬に矢印を修正するとともに、国道11号線の田窪交差点や県道美川松山線との交差点に、令和6年度中に案内標識を設置する予定とのことです。